



## 修飾する言葉と修飾される言葉の関係

### A 修飾する言葉

酒が売り出された。

この文は主語（酒）と述語（売り出された）だけでできています。修飾語（主語や述語をもっと詳しく説明する語）がありません。では、この文に修飾語をつけてみましょう。

めずらしい+酒 初めて+売り出された

→めずらしい酒が初めて売り出された。

もっと修飾語をつけてみましょう。

〇〇社が作った+酒 先月 +売り出された  
沖縄で+売り出された

→めずらしい〇〇社が作った酒が初めて先月沖縄で売り出された。

上の文は修飾する言葉の順序が悪いため、読みにくく、意味が正しく伝わりません。どのように書き直せばいいでしょうか。

→〇〇社が作っためずらしい酒が先月沖縄で初めて売り出された。 または  
先月沖縄で、〇〇社が作っためずらしい酒が初めて売り出された。

一般に修飾語の順序を次のようにするとわかりやすいです。

1. 時間と場所を表すものは文のはじめのほうに置く。

外国語教育の方法を考える研究会が8月に東京で開かれた。

→8月に東京で外国語教育の方法を考える研究会が開かれた。

2. 二つ以上の修飾語をつける場合、長い修飾語、詳しい修飾語を先に置く。

青い見たことがない鳥が集まってきた。

→見たことがない青い鳥が集まってきた。

3. 修飾する言葉と修飾される言葉とがあまり離れないように置く。  
 次第に心配していた病気がよくなってきた。  
 →心配していた病気が次第によくなってきた。

### 練習 2 - 1

\_\_\_\_\_ の言葉はどの語を修飾していますか。例のように書きなさい。

例 まっすぐ 坂道 を 上って 行って ください。

1. きらきらと ダイヤモンド のように 光 っている もの は 何か。
2. 明日、開発 中の 新しい 製品 について 社長 が 説明 をする。
3. 昨年 まで 会館 の 北側 に あった 自転車置き場 が なくなった。
4. これからも ますます 農産物 の 輸入量 が 増える だろう。
5. A 氏は ある 新聞記者 から 聞いた、あまり 確か でない 情報 を 信じて しまったようだ。
6. よく考え ないで、急い で 出した 結論 は 信頼 できない。
7. なるべく 新しい データ を 探 して 論文 を 書 こう。
8. 観光客 が 大勢 展示会 を 見 に来たが、ごみ は ほとんど 残 さなかった。

### 練習 2 - 2

下線の言葉をもっとわかりやすいところに入れなさい。

例 赤い 公園 に咲いている花は何ですか。 →公園に咲いている 赤い 花は何ですか。

1. 突然 歌を歌っていた子どもが泣き出した。
2. 朝 から田中氏が発言した問題について激しく討論している。

3. この解答は全くわたしが考えたものとは違う。
4. できるだけデータをたくさん集めたい。
5. わたしの公園で撮った写真が一等賞になった。
6. かなりわたしより背が低かった弟が、今は175センチもある。
7. いちばん日本で人気があるスポーツは何だろうか。
8. 京都で世界各国から来たデザイナーたちの発表会が明日ある。

## B 修飾される言葉

修飾される言葉の品詞（名詞・動詞・形容詞・副詞）を考えて言葉を選びましょう。

修飾する言葉 例	修飾される言葉 例
イ形容詞 ナ形容詞 名詞+の 名詞修飾節	おもしろい ふしぎな 子どもの 母から聞いた
副詞	(名詞) 話
	(形容詞) 大きい
	(副詞) ゆっくり
	(動詞) 歩く
その他	あした ここで ふしぎそうに みんなで 大きい声で
	(動詞) 話す

## C けいようし ふくし 形容詞と副詞

形容詞を副詞に変える。副詞を形容詞に変える。

### イ形容詞⇔副詞

大きい<sup>イ</sup>字<sup>ナ</sup>を書く。 ↔ 字を大きく<sup>イ</sup>書<sup>ク</sup>く。

詳しい<sup>イ</sup>説明<sup>ナ</sup>が必要だ。 ↔ 詳しく<sup>イ</sup>説明<sup>ス</sup>する。

### ナ形容詞⇔副詞

きれいな<sup>ナ</sup>部屋<sup>ナ</sup>に住みたい。 ↔ 部屋をきれいに<sup>イ</sup>掃<sup>ク</sup>除<sup>ス</sup>する。

寂<sup>イ</sup>しそうな<sup>ナ</sup>顔<sup>ナ</sup>をしている。 ↔ 寂<sup>イ</sup>しそうに<sup>イ</sup>座<sup>ス</sup>っている。

### 練習 2 - 3

どちらか適<sup>てきとう</sup>当<sup>えら</sup>な方<sup>えら</sup>を選<sup>えら</sup>びなさい。

1. ヤンさんは (a 心配<sup>しんぱい</sup>そうに b 心配<sup>しんぱい</sup>そうな) 医<sup>い</sup>者の話を聞<sup>き</sup>いている。
  2. (a ていねいに b ていねいな) 書<sup>か</sup>いた字<sup>じ</sup>は読<sup>よ</sup>みやすい。
  3. もっと (a 早<sup>はや</sup>く b 早<sup>はや</sup>い) 駅<sup>えき</sup>に着<sup>つ</sup>くバスに乘<sup>の</sup>らなければ、遅<sup>ち</sup>刻<sup>こく</sup>してしま<sup>う</sup>う。
  4. 母<sup>ぼ</sup>語<sup>ご</sup>話<sup>わ</sup>者<sup>しゃ</sup>\*と (a 同<sup>どう</sup>じように b 同<sup>どう</sup>じような) 話<sup>わ</sup>すことはなかなかでき<sup>き</sup>ないものだ。
- \*母語話者 native speaker 讲母语的人 모어화자
5. (a はっきり b はっきりとした) 態<sup>たい</sup>度<sup>ど</sup>で政<sup>せい</sup>治<sup>じ</sup>を行<sup>い</sup>ってほし<sup>い</sup>い。
  6. (a 激<sup>げき</sup>しく b 激<sup>げき</sup>しい) 雨<sup>あめ</sup>が三<sup>さん</sup>日<sup>にち</sup>も続<sup>つ</sup>いてい<sup>い</sup>る。
  7. 田<sup>た</sup>中<sup>なか</sup>先<sup>せん</sup>生<sup>せい</sup>の (a 横<sup>よこ</sup>に b 横<sup>よこ</sup>の) い<sup>い</sup>る方<sup>かた</sup>はワ<sup>わ</sup>ン<sup>ん</sup>さんら<sup>ら</sup>し<sup>い</sup>い。
  8. ワ<sup>わ</sup>ン<sup>ん</sup>さん<sup>さん</sup>はいつもの (a ワ<sup>わ</sup>ン<sup>ん</sup>さん<sup>さん</sup>ら<sup>ら</sup>し<sup>く</sup>く b ワ<sup>わ</sup>ン<sup>ん</sup>さん<sup>さん</sup>ら<sup>ら</sup>し<sup>い</sup>い) 話<sup>わ</sup>し方<sup>かた</sup>でい<sup>い</sup>いス<sup>す</sup>ピー<sup>い</sup>チ<sup>ち</sup>をし<sup>し</sup>た。
  9. (a 外<sup>がい</sup>国<sup>こく</sup>から b 外<sup>がい</sup>国<sup>こく</sup>から<sup>の</sup>) 観<sup>かん</sup>光<sup>こう</sup>客<sup>きゃく</sup>が減<sup>げん</sup>少<sup>しょう</sup>した。
  10. たばこの火<sup>ひ</sup> (a によ<sup>よ</sup>って b によ<sup>よ</sup>る) 火<sup>ひ</sup>事<sup>じ</sup>が多<sup>おほ</sup>いから注<sup>ちゅう</sup>意<sup>い</sup>が必<sup>ひつ</sup>要<sup>よう</sup>だ。